

## 乳製品の宅配事業「南山ディリーサービス」



農林水産大臣賞を受賞した南山ディリーサービスの  
南山泰政社長（左）と佐藤寿一営業部長

# 農水大臣賞受賞

八戸

乳製品の宅配事業を手掛ける南山ディリーサービス（八戸市、南山泰政社長）が、全国牛乳流通改善協会の「牛乳販売店優良事例発表会」で、最優秀賞となる農林水産大臣賞に輝いた。営業手法や商品配達時の高齢者見守りサービス、災害・感染症拡大に備えた事業継続計画の取り組みが評価された。

同社の特徴的な取り組みは、特許を取得したシールを使う拡販手法。「家族仲を良くする牛乳配達」というコンセプトに基づき、訪

問時に対応した人だけではなく、その家族にも似顔絵やメッセージ入りのシールを貼ったサンプルを渡す仕組み。家族全員に商品を案内

（渡部優

## 営業手法、高齢者見守り評価

できるため、1軒当たりの販売本数が増加した。加えて、シールの使用履歴を基に顧客情報やセールステータスを分析でき、2016年にはビジネスモデルの特許を取得した。

南山社長は「スタッフ一丸となって顧客アンケートの実施や分析研修を行い、サービスにつなげた結果を評価してもらつた。引き続きお客様に満足していただけるよう取り組みたい」と語った。

高齢者の見守り・安否確認を無料で行う「お元気確認サービス」は、11年から展開している。同社の営業エリアである北東北の16市町で、各自治体の地域包括支援センターと連携して実施し、これまでに人命を救つた事例もあつた。

ほかにも「事業継続力強化計画」を作成し、災害時や新型コロナウイルス禍など緊急時でも、商品やサービスを提供し続けられるよう備えている。

発表会は例年、1、2次審査を通過した牛乳販売店が会場で取り組みを紹介して経営努力や手腕を競うが、今年はコロナ禍で2月にオンラインでの開催に。中小企業診断士による訪問調査と2次審査の内容を踏まえて、各賞の受賞者が選ばれた。